

別記様式(第4条関係)

会議録

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                              |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 会議の名称                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 令和8年度加東市健康づくり推進協議会           |
| 開催日時                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 令和8年8月5日(水) 13時30分から15時15分まで |
| 開催場所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 加東市役所 2階 健康教育室1              |
| <p>議長の氏名 (岡本 希)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>出席委員(11名)</p> <p>岡本希、曾野瑞弘、内田智久、高本美紀、竹内貞美、高橋順子、<br/>玉井美佐子、岡田知佳、生田幸良、小堀昇輝、森本恭央</p> <p>欠席委員(1名)</p> <p>阪田拓哉</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                              |
| <p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>健康福祉部長：菅野勇一、健康福祉部参事兼健康課長：細川公代、<br/>副課長：高井玲子、岩崎香織、下崎ユカ、係長：山田かほり、<br/>主査：吉田里奈、西村真希</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                              |
| <p>議題、会議結果、会議の経過及び資料名</p> <p>1 議題</p> <p>(1) 加東市健康増進計画の進捗状況ならびに評価について</p> <p>(2) 加東市自殺対策計画の進捗状況ならびに評価について</p> <p>(3) その他</p> <p>2 会議結果</p> <p>(1) 加東市健康増進計画の進捗状況ならびに評価について審議しました。</p> <p>(2) 加東市自殺対策計画の進捗状況ならびに評価について審議しました。</p> <p>3 会議の経過</p> <p>(1) 開会</p> <p>(2) あいさつ</p> <p>(3) 議事</p> <p>【議題1】加東市健康増進計画の進捗状況ならびに評価について<br/>(事務局)</p> <p>健康増進計画の概要と評価方法、資料1施策分野1、2について説明</p> <p>(議長)</p> <p>事務局側より施策分野1、2の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。<br/>ご質問やご意見はございますか。</p> |                              |

(委員)

3 ページの行政の取組の中で、通いの場等への移動支援や企業と連携した買い物支援、リハビリ専門職と連携した短期集中予防サービス等とありますが、リハビリ専門職と連携したサービスとはどのようなものですか。

(事務局)

高齢介護課の事業となります。リハビリ専門職と連携というのは、例えば、地域の通いの場であるまちかど体操教室には足腰が悪くて行きにくい、要介護認定に至るまでのフレイルの方を対象として、理学療法士等が自宅を訪問して、体操指導や通いの場にも付添って、本人が歩いて、まちかど体操教室に行ける等支援を行っているものとなります。通いの場に向けての短期集中予防サービスは昨年から開始しております。

(委員)

これは、要支援 1、2の方が対象でしょうか。

(事務局)

要支援 1、2 と事業対象者が対象です。事業対象者とは基本チェックリストというフレイルチェック表が該当した方が対象です。

(委員)

物価高で生活が苦しいとの声を聞きますが、そのことで栄養食生活に何らかの影響が出ているでしょうか。

(事務局)

今、現在は、相談等は特段ございません。ただ、教室等を通じて、若い世代のお母さんと話をすることがありますが、離乳食の教室では、離乳食のスタートはお出汁をとって、使ってくださいと伝えていますが、出汁も高くなっているのも難しいという声も聞きます。代わりにベビーフードのだしなど安価なものを紹介することもございます。また、学校等での食育事業において、鮭を使った調理実習をしましたが、ある男子生徒がうちではお母さんが鮭は高いのでアジのムニエルをよく作ってくれるという話を聞きました。栄養バランスを考えてお料理されているんでしょうねとお伝えしたというエピソードもあります。特に深刻な困りごとのお問い合わせはございません。

(議長)

他に意見がないようでしたら、これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。まずは一目の栄養・食生活について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに全員挙手〕

(議長)

Bに全員挙手ですので、1 栄養・食生活の二次評価はBとします。

続いて、二目の身体活動・運動について、一次評価はAとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Aに挙手多数〕

(議長)

Aに挙手多数ですので、多数決で、2 身体活動・運動の二次評価はAとします。

(事務局)

資料1 施策分野3、4、5について説明

(議長)

事務局側より施策分野3、4、5の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。  
ご質問やご意見はございますか。

(委員)

飲酒と喫煙ですが、飲酒は、妊娠中の飲酒率が良くなったことでA判定とされています。喫煙の方は、妊娠中の喫煙率は1.9%から1.0%に改善していますが、B判定とされています。評価の根拠はこれだけではないと思いますが、同じように改善しているのに、A、Bと評価が異なっているのは、どのようなことで決められたのか教えてください。

(事務局)

評価指標について、同じように改善はしていますが、飲酒については、目標値を達成していたのでAとしました。

(委員)

喫煙の方は目標値を達成していなかったということで、B評価としているということでしょうか。

(事務局)

目標を0%としております。飲酒は0%となりましたが、喫煙の方は、改善しましたが、1.0%であり、目標には到達していなかったということで、判断いたしました。

(議長)

休養・睡眠の項目の行政の取組で、睡眠の重要性の普及啓発の実績値61人となっており、心身の疲労回復に関する知識の普及啓発の実績値も61人となっていますが、二つの取組を同時に実施されたのでしょうか。

(事務局)

まちぐるみ総合健診の個別相談で実施したものとなり、同じ方に実施しています。

(議長)

他に意見がなければ、これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。

まずは休養・睡眠について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに全員挙手〕

(議長)

Bに全員挙手ですので、3 休養・睡眠の二次評価はBとします。

続いて、飲酒について、一次評価はAとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Aに挙手多数〕

(議長)

Aに挙手多数ですので、4 飲酒の二次評価はAとします。

続いて、喫煙について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに挙手多数〕

(議長)

Bに挙手多数ですので、多数決で二次評価はBとします。

(事務局)

資料1 施策分野6、7、8について説明

(議長)

事務局側より施策分野6、7、8の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。ご質問やご意見はございますか。

(委員)

がんについてですが、大事なことは精密検査の受診率だと思います。大腸がん、肺がんは受診率が上がっていますが、胃がんが下がっているのは、胃がん検診の精密検査の受診は難しいのでしょうか。

(事務局)

精密検査の受診については、これまでから、勧奨通知文書の書き方等を工夫し、市民の皆様を受診いただけるように工夫して通知していますが、検査に対する身体的な負担があることも推測され、このような数値につながっているのかなと思っています。

(委員)

行政の補助はできないでしょうか。有所見者に対して、行政の方から一部負担を出すなど。法令的にはわかりませんが、精密検査の受診率が少しでも上がればと思います。早期発見、早期治療が鉄則ですので、少しでも受けやすいようにと思いますが。

(議長)

胃がん検診のはスクリーニング検査はバリウムが必須ですか。

(委員)

精密検査は内視鏡検査となります。懸念しているのは、加東市内の医療機関で、内視鏡検査の実施医療機関が少ないことも懸念されます。問題があれば、受け入れ先を増やすことも一つではないのかと思います。

(事務局)

自覚症状がないときにがん検診の一次検査を受けていただいて、早期に見つけていただきたいという思いがあります。電話や通知など、受けてもらいやすいメッセージを出していますが、精密検査受診率は上下している状況です。先ほど、補助のお話もありましたが、精密検査については保険診療となります。かかりつけの先生など、安心できる場所で受けていただきたいと思います。かかりつけ医がない方につきましては、小野加東医師会にお世話になり、小野市と加東市の精密検査を受診できる医療機関や予約方法を記載した一覧を一緒に配布しています。症状がないからという理由で受診されない方も一部いらっしゃると思いますので、勧奨方法については、様々な方の意見を聞いて向上に努めていきたいと思っています。

(議長)

がんの精密検査の受診率ですが、分母は精密検査を受けたほうが良い方で、分子は精密

検査を受けた方と思いますが、母数が少ないと、一人受けるか受けないかで前後しやすいのではないのでしょうか。

(事務局)

胃がん検診では、精密検査が必要な方は14人で、精密検査を受診された方が8人です。また、大腸がん検診では、精密検査が必要な方は133人で、精密検査を受けた方が98人です。

(議長)

自分なら精密検査が必要と言われれば、びっくりしてしまい、精密検査を受けと思いますが、症状が出ていない、忙しい、予約のタイミングがなかったなど、いろんな事情で受けない人もあるのだらうと思いますが、一つ目のスクリーニング検査は受けているので、引っかかった場合の検査も受けてほしいと思います。事務局には、引き続き啓発活動を進めてほしいと思います。

(議長)

がん検診の受診率について、県の受診率が低いなと思いました。加東市は5つのがん検診全てにおいて、県に比べると受診率が高い状況です。住民との距離が近いことや、事務局の思いも伝わりやすいのかなと思います。日本全体的に海外に比べても低いです。医者へのアクセスが日本は良い。すぐに診てもらえ、開業医から専門機関に紹介してもらえる状態です。海外では、そこに至るまでに、3か月以上かかる国もある状況です。日本は医療機関へのアクセスが良いこともあって、がん検診の受診率が低いといわれているような研究もあります。

(委員)

質問と取組の感想になります。歯・口腔の取組のうち、歯科健診の受診促進のところですが、歯周病検診の精密検査の受診率がかなり上がっています。なぜ上がったのか教えてください。

また、がんの取組で、がん患者のサポート事業として、医療ウイッグなどの補助を行っていることを初めて知りました。精神的負担、経済的負担を軽減されていてよい取組と思いました。

(事務局)

歯周病検診の精密検査の受診につきましては、昨年度初めて受診されていない方に勧奨の手紙をお送りしました。12月時点で未受診の方が130人程いらっしゃいましたが、その方のうち、過去1年間歯科健診を受けていなかった方約70人にターゲットを絞って勧奨通知をしました。勧奨通知によって、20人程が、受診につながり、最終的に40.1%の受診率につながっています。

(委員)

まちぐるみ総合健診で歯周病検診を実施していただいて感謝しています。また、受診勧奨についてもありがとうございます。

(議長)

丁寧な案内が受診率につながっていますので、今後ともぜひお願いしたいと思います。

(議長)

他に意見がなければ、これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。まずは歯・口腔について、一次評価はAとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Aに全員挙手〕

(議長)

Aに全員挙手ですので、6 歯・口腔の二次評価はAとします。  
続いて、がんについて、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに全員挙手〕

(議長)

Bに全員挙手ですので、二次評価はBとします。  
次に生活習慣病について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに全員挙手〕

(議長)

Bに全員挙手ですので、二次評価はBとします。

(事務局)

資料1 施策分野9、10について説明

(議長)

事務局側より施策分野9、10の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。  
ご質問やご意見はございますか。

(議長)

救急安心センター事業で令和7年は1年間に822件。これは高齢者が対象ですか。多い年代はありますか。

(事務局)

年齢は関係なく、どの年齢も対象となっています。年代による差はなく、どの年代でも相談はあります。

(議長)

熱中症を背景にしたものが多いのでしょうか。

(事務局)

熱中症が多いということもない。けが病気などさまざまです。特定ではありません。

(議長)

特定の相談があるなど、傾向があれば、そこへの啓発活動につなげればと思ったが、そうではなく、年間を通して幅広い分野での相談があるということなんですね。

(事務局)

症状の相談や医療機関の案内もございます。

(委員)

小中学校での熱中症予防は1学期くらいから予防に努めています。昨年度に比べて、保健室を利用する人数は減ってきています。家庭に向けての啓発もしています。医師の先生方は、昨年度と比べて、子どもの熱中症の状況はいかがでしょうか。また、子どもの熱中症予防に向けてのアドバイスがあれば、教えていただきたいです。

(委員)

毎年気温が上がっており、受診数は増えていると思います。私は産業医もやっていますが、それぞれの事業者へ伝えていることとしては暑熱順化の考えです。これは暑さに慣れさせることです。1週間から数週間にわたって、少しずつ暑さに慣れさせていくことで、心拍数が減ったり、深部体温が下がったりします。これにより、同じ仕事をしていても、楽になることがあります。暑さに慣れさせることが大事です。お盆休みをすると、暑熱順化がリセットされてしまい、お盆休み明けに熱中症が増えるようになります。暑さに慣れることが大事だと思います。

(委員)

予防接種率の向上という点で、こどものインフルエンザ予防接種の補助を小野市はしていますが、加東市はしていません。助成をしてもらうことでこどももインフルエンザの予防接種が受けやすくなると思います。財政の問題もあると思いますが、ぜひ考えてほしいです。

(事務局)

こどものインフルエンザワクチンについては医師会から意見をいただいています。市の考え方もありますが、健康課としては実施ができるかどうかを内部で提案していければと思っています。市全体の施策の中で考えていくこととなると思いますので、実施の可否についてのお答えは差し控えさせていただきます。ご意見として承ります。

(委員)

ぜひお願いします。

(議長)

他に意見がなければ、これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。

まずは健康危機における健康確保について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに全員挙手〕

(議長)

Bに全員挙手ですので、二次評価はBとします。

次に地域医療の確保について、一次評価はAとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに全員挙手〕

(議長)

Bに全員挙手ですので、二次評価はBとします。

(事務局)

資料1 施策分野1-1について説明

(議長)

事務局側より施策分野1-1の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。

ご質問やご意見はございますか。

〔意見なし〕

(議長)

質問、意見がないようでしたら、これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。親子の健康づくりについて、一次評価はAとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Aに全員挙手〕

(議長)

Aに全員挙手ですので、二次評価はAとします

**【議題2】加東市自殺対策計画の進捗状況ならびに評価について**

(事務局)

資料2について説明

(議長)

事務局側より資料2、自殺対策計画の進捗状況並びに評価についての説明を受けました。ご質問やご意見はございますか。

(議長)

残念ながら、何人か自殺で亡くなられている方がいらっしゃいます。10歳代～30歳代の死因のトップは自殺です。加東市では若い方の自殺はございますか。それとも、例示にあるような40歳代、50歳代の働き世代の方や60歳以上の高齢で経済状況や病気による影響のある方が多いのでしょうか。2、3年前から国ではこどもの自殺対策に力を入れないといけないといわれていますが。

(事務局)

近年は把握しているなかには、若い世代の自殺者はいない状況です。40歳以上の方が多い状況です。

(議長)

例示のような状況で自殺に追い込まれている方が多いということですね。

(議長)

他にご意見がなければ、これより外部評価の二次評価を決定したいと思います。自殺対策計画について、一次評価はBとなっています。二次評価はいかがでしょうか。

〔Bに全員挙手〕

(議長)

Bに全員挙手ですので、二次評価はBとします。

**【議題3】その他**

(議長)

全体を通してのご意見はございますか。

〔意見なし〕

(議長)

特に意見はないようですので、これで議事を終了します。

(4) その他

(5) 閉会

(副会長)

本協議会は、行政の取組の評価を行いました。健康増進は一部の人の取組ではなく、地域、職域、学校、医療など多部門が連携して、継続させていくことが成果のカギです。評価しながら、健康寿命の延伸を進めていけたらと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(事務局)

本日は貴重な意見をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

4 会議資料

- ・評価について
- ・加東市健康増進計画進捗状況（資料1）
- ・加東市自殺対策計画進捗状況（資料2）